

# 【HM】2024年度 入学生カリキュラムマップ

は科目連携。

✓ シラバスの授業概要よりキーワード3点を記入しています。

## デザイン 基礎力

- 問題** 問題発見力 . . . . . 本当に解決すべきことをつかむ。
- 発想** 発想力 . . . . . 問題を解決に導くアイデアを出すことができる。
- 視覚** 視覚化力 . . . . . 考えや思いをカタチ(画像や文字)にし、アイデアをわかりやすく共有することができる。
- 造形** 造形力 . . . . . アイデアをきちんと表現(造形の完成度、造形美等)ができる。
- ブレ** プレゼンテーション力 . . . . . 考えや思いを表現できる。

### 前期

### 後期

1年生



2年生



2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	KIDデザイン I A / プログラム						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	1
履修年次	1年生	開講期	前期 / 集中	曜日	月 / 集中	講時	3・4 / 集中
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザイン、雑貨デザイン、ブランディング、進路指導				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	デザイン発想力、社会人基礎力に必要なスキルを学ぶ						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>デザイン発想と協働に必要な知識が理解できる</li> <li>自分の考えを他者に分かりやすく、根拠をもって伝えることができる</li> </ul>						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
必要な情報を積極的に収集し、得た情報に基づいて、発想することができる				○			
学びを整理し、根拠を明示した自己PRを、自己紹介書にまとめることができる						○	
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	オリエンテーション 前期スケジュール、デザイン基礎力概要		⑨	インターンシップ準備 概要説明、業界研究、企業検索			
②	デザイン発想ワーク 紙のヘッドドレス① 協働と役割分担		⑩	インターンシップ準備 企業検索			
③	デザイン発想ワーク 紙のヘッドドレス② PRポイント作成		⑪	インターンシップ準備 ビジネスコミュニケーション			
④	デザイン発想ワーク 紙のヘッドドレス③ プレゼンテーション		⑫	インターンシップ準備 学びの整理と自己PRの作成			
⑤	デザイン発想ワーク ターゲットとニーズ① ニーズとは何か		⑬	インターンシップ準備 学びの整理と自己PRの作成			
⑥	デザイン発想ワーク ターゲットとニーズ② ペルソナ設定		⑭	インターンシップ準備 志望動機の作成			
⑦	デザイン発想ワーク ターゲットとニーズ③ プレゼンテーション		⑮	学びの棚卸 自己紹介書のまとめ・提出			
⑧	前半振り返り 全授業の学びを整理する						
持ち物	パソコン・マウス・学生手帳（スケジュール帳）・筆記用具						
履修上の注意	2年間の専門学校での学習の基礎となる授業です。この授業は遅刻欠席なく、能動的に参加することで習得できる内容になっています。課題期限と学習態度に特に留意して参加してください。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	レザーワーク IA (1H1a)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	金	講時	1・2
担当教員①	佐々木 徹	実務経験	革製品企画・製造、バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>型紙基礎</li> <li>革製品制作(基本アイテム)</li> </ul>						
到達目標	手縫いの手法を理解し、革製品を製作できる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
作品のデザイン理由、デザインポイントを説明できる			○				
授業ワーク内で、丁寧に裁断、組み立て、縫製ができる				○			
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	型紙講習・型紙の基礎、切り方を学ぶ		⑨	ネームプレートの制作・デザイン画の作成、型紙の作成			
②	基礎型パスケースの制作・型紙の基礎を元にパスケースの型紙を制作する		⑩	ネームプレートの制作・型紙の作成、紙サンプルの制作			
③	ペンケースの制作・デザイン画、型紙の作成		⑪	ネームプレートの制作・紙サンプルの制作、革の裁断			
④	ペンケースの制作・型紙の作成、紙サンプルの作成		⑫	ネームプレートの制作・革の裁断、革の漉き			
⑤	ペンケースの制作・紙サンプルの作成、革の裁断		⑬	ネームプレートの制作・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製			
⑥	ペンケースの制作・革の裁断、革の漉き		⑭	ネームプレートの制作・パーツの貼り合わせ、縫製			
⑦	ペンケースの制作・パーツの貼り合わせ、縫製		⑮	ネームプレートの制作・パーツの貼り合わせ、縫製、プレゼンテーション			
⑧	ペンケースの制作・パーツの貼り合わせ、縫製						
持ち物	型紙制作・手縫い制作用具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具						
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となっていきます。自分なりのメモなど次に活かしていく学びに留意していきましょう。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	レザーワーク I A (1H1b)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	金	講時	3・4	
担当教員①	佐々木 徹	実務経験	革製品企画・製造、バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型紙基礎</li> <li>・革製品制作(基本アイテム)</li> </ul>							
到達目標	手縫いの手法を理解し、革製品を製作できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
作品のデザイン理由、推しポイントを説明できる			○					
授業ワーク内で、丁寧に裁断、組み立て、縫製ができる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	型紙講習・型紙の基礎、切り方を学ぶ		⑨	ネームプレートの制作・デザイン画の作成、型紙の作成				
②	基礎型パスケースの制作・型紙の基礎を元にパスケースの型紙を制作する		⑩	ネームプレートの制作・型紙の作成、紙サンプルの制作				
③	ペンケースの制作・デザイン画、型紙の作成		⑪	ネームプレートの制作・紙サンプルの制作、革の裁断				
④	ペンケースの制作・型紙の作成、紙サンプルの作成		⑫	ネームプレートの制作・革の裁断、革の漉き				
⑤	ペンケースの制作・紙サンプルの作成、革の裁断		⑬	ネームプレートの制作・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製				
⑥	ペンケースの制作・革の裁断、革の漉き		⑭	ネームプレートの制作・パーツの貼り合わせ、縫製				
⑦	ペンケースの制作・パーツの貼り合わせ、縫製		⑮	ネームプレートの制作・パーツの貼り合わせ、縫製、プレゼンテーション				
⑧	ペンケースの制作・パーツの貼り合わせ、縫製							
持ち物	型紙制作・手縫い制作用具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具							
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となっていきます。自分なりのメモなど次に活かしていく学びに留意していきましょう。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	バッグメイキング I A (1H1a)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	月	講時	1・2	
担当教員①	喜田 風太	実務経験	革製品企画・製造、バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型紙基礎</li> <li>・バッグ制作(基本アイテム)</li> </ul>							
到達目標	型紙作成の手順と、ミシン、道具の使い方を理解できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○				
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	型紙、ミシンの基礎を学ぶ		⑨	通しマチバッグ制作（ファスナーあり） ・デザイン画制作				
②	Tマチトート（形指定）製作 ・型紙制作 ・生地のカット		⑩	通しマチバッグ制作 ・型紙制作（角丸のマチと本体の寸法出し） ・生地のカット				
③	Tマチトート（形指定）製作 ・縫製		⑪	通しマチバッグ制作 ・型紙制作 ・生地のカット				
④	Tマチトート（形指定）製作 ・縫製 ・プレゼンテーション		⑫	通しマチバッグ制作 ・仕立て、縫製				
⑤	Mマチ・隠しマチトートバッグ制作（形自由） ・デザイン画制作		⑬	通しマチバッグ制作 ・仕立て、縫製				
⑥	Mマチ・隠しマチトートバッグ制作（形自由） ・生地のカット		⑭	通しマチバッグ制作 ・仕立て、縫製				
⑦	Mマチ・隠しマチトートバッグ制作（形自由） ・仕立て、縫製		⑮	通しマチバッグ制作 ・仕立て、縫製 ・プレゼンテーション				
⑧	Mマチ・隠しマチトートバッグ制作（形自由） ・仕立て、縫製・プレゼンテーション							
持ち物								
履修上の注意								

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	バッグメイキング I A (1H1b)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	火	講時	1・2	
担当教員①	喜田 風太	実務経験	革製品企画・製造、バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型紙基礎</li> <li>・バッグ制作(基本アイテム)</li> </ul>							
到達目標	型紙作成の手順と、ミシン、道具の使い方を理解できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○				
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	型紙、ミシンの基礎を学ぶ			⑨	通しマチバッグ制作（ファスナーあり） ・デザイン画制作			
②	Tマチトート（形指定）製作 ・型紙制作 ・生地のカット			⑩	通しマチバッグ制作 ・型紙制作（角丸のマチと本体の寸法出し） ・生地のカット			
③	Tマチトート（形指定）製作 ・縫製			⑪	通しマチバッグ制作 ・型紙制作 ・生地のカット			
④	Tマチトート（形指定）製作 ・縫製 ・プレゼンテーション			⑫	通しマチバッグ制作 ・仕立て、縫製			
⑤	Mマチ・隠しマチトートバッグ制作（形自由） ・デザイン画制作			⑬	通しマチバッグ制作 ・仕立て、縫製			
⑥	Mマチ・隠しマチトートバッグ制作（形自由） ・生地のカット			⑭	通しマチバッグ制作 ・仕立て、縫製			
⑦	Mマチ・隠しマチトートバッグ制作（形自由） ・仕立て、縫製			⑮	通しマチバッグ制作 ・仕立て、縫製 ・プレゼンテーション			
⑧	Mマチ・隠しマチトートバッグ制作（形自由） ・仕立て、縫製・プレゼンテーション							
持ち物								
履修上の注意								

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	ザッカプロデュース I							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	水 木	講時	3・4 1・2	
担当教員①	荒木 紀一	実務経験	アクセサリ-/雑貨企画・製造・販売					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑貨デザイン基礎</li> <li>・アクセサリ-、雑貨制作</li> </ul>							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多種多様な雑貨の製作技術を習得できる</li> <li>・グループでディスカッションし商品企画、製作ができる</li> </ul>							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
企画、製作した商品の見てほしいところ、工夫したところを他者に説明できる			○					
商品として販売できるようなモノの製作ができる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	【カリキュラム説明】 【スクラップブックング】		⑨	【折り紙】 【フィールドワーク】 ~手づくり市~				
②	【制作発表】 「自分プレゼン」 【装飾技法 デコパージュ①】		⑩	【フリーメタリコ入門①②】				
③	【装飾技法 デコパージュ②】 【アクセサリ-基本①】		⑪	【フリーメタリコ入門③】 【ワイヤーワーク入門①】				
④	【アクセサリ-基本②③】		⑫	【ワイヤーワーク入門②③】				
⑤	【がま口とくすみボタン①②】		⑬	【カルトナージュ①②】				
⑥	【樹脂アクセサリ-①②】		⑭	【オリジナル商品製作①②】 グループワーク				
⑦	【オリジナル商品製作①②】		⑮	【オリジナル商品製作③&商品プレゼン】 【製作プレゼン】				
⑧	【オリジナル商品製作③】 【製作プレゼン】							
持ち物	筆記用具、ノート ※ 他に必要な準備物がある場合は授業内でアナウンスします							
履修上の注意	素材、工具等の忘れ物しないこと							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	ショッププロデュースIA						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	木	講時	3
担当教員①	吉高神 沙織	実務経験	ショップマネジメント、ブランディング、アクセサリー／雑貨企画・製造縫製(服・雑貨)				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	ファッションビジネス基礎(ショップを起点に学習)						
到達目標	ショップ運営に必要なポイントと基礎知識が理解できる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
授業で学んだショップ企画やVMD計画のポイントを押さえた表現ができる		○					
自分の考えを決定付け、テーマに対して理解し、問いかけや結論付けができる					○		
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス・オブラについてアンケート記入(クラスルーム)		⑨	販売1:販売手法と効果			
②	アパレル業界構造1:川上・川中・川下		⑩	販売2:販売促進、SNS活用法			
③	アパレル業界構造2:生産と流通		⑪	販売3:コミュニケーション戦略			
④	ショップの種類・形態・目的		⑫	販売4:接客販売について			
⑤	商品1:商品とは何か		⑬	売り場1:ゾーニング・売り場計画			
⑥	商品2:売れる商品の要素と視点		⑭	売り場2:VMD計画と手法			
⑦	ニーズとターゲット・ペルソナ設定について		⑮	前期まとめ・振り返り・レポート作成			
⑧	価格について:上代・下代・原価・利益						
持ち物	ノート・筆記用具・パソコン・マウス						
履修上の注意	業界の構造を知り、専門的な知識を身につけながら、授業毎に今後のショップ運営に向けてのイメージを持つことが大切なポイントになります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	カラーコーディネート I							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	木	講時	4	
担当教員①	上田 雅代	実務経験	カラーリスト、イメージコンサルタント、色彩に関する講座や個性を生かすスタイリングの提案、個人カウンセリング					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	カラーコーディネート基礎							
到達目標	ファッション、雑貨のデザイン発想に必要な色彩の知識を理解できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
色に興味を持ち、色彩についての基礎的な知識を理解できる							○	
与えられたテーマに合致した色彩の提案ができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	オリエンテーション ・色と第一印象・色を与えるイメージ		⑨	パーソナルカラー理論③ ・診断方法・色の見極め方				
②	色の仕組み ・色の種類と性質・色の三属性		⑩	配色テクニック① ・色相を主体とした配色 ・トーンを主体とした配色				
③	PCCS ・色相環・トーン		⑪	配色テクニック② ・色相とトーンを組み合わせた配色				
④	色が持つ力① ・視覚的効果		⑫	配色テクニック③ ・着こなしに変化を与える配色				
⑤	色が持つ力② ・心理的効果		⑬	配色イメージによるファッション コラージュの作成				
⑥	色から分析 ・ファッション分析・性格分析		⑭	色で表現する自分コラージュ作成				
⑦	パーソナルカラー理論① ・好きな色と似合う色 ・パーソナルカラーの三属性		⑮	色で表現する自分コラージュ作成				
⑧	パーソナルカラー理論② ・アンダートーン・4シーズン							
持ち物	テキスト・カラーカード・のり・はさみ							
履修上の注意								

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	PC基礎・フォトタッチ I						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	水	講時	1・2
担当教員①	中田 一範	実務経験	テキストイルデザイナー・プランナーとしてアパレルブランド等に素材をデザイン、提案、供給を行う				
担当教員②	松村 志奈	実務経験	DTPデザインと撮影を営むフリーランス 主にロゴ、商品パッケージ、フライヤーのデザインとWeb・書籍の人物・商品・建築物の撮影を行う				
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Illustrator、Photoshop基礎</li> <li>・ファッション雑貨の写真撮影技術基礎</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Illustrator、Photoshopの基本操作を習得できる</li> <li>・後期ポートフォリオ作成のために学んだ技術を反映した作品写真が撮れる</li> </ul>						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
Photoshop/Illustratorの操作を理解し、制作物が作成できる		○					
授業の学んだ技術を活かした写真撮影ができる		○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	写真の種類(静物・商品・イメージなど)		⑨	オリエンテーション/Illustratorの基本操作			
②	撮影場所の作り方(小さいスタジオを作る)		⑩	オブジェクトの基本操作/カラー設定の基本操作			
③	袋物の商品撮影		⑪	オブジェクト編集の基本操作/文字編集の基本操作			
④	袋物のイメージ商品撮影		⑫	パスの基本操作/課題作品制作			
⑤	デジタル一眼レフカメラ+レンズ選び		⑬	Photoshopの基本操作/選択範囲の作成、画像の移動と変形			
⑥	小物の商品・イメージ商品撮影		⑭	カラーモードと色調補正、レイヤー操作/テキスト、フィルター、画像の入出力			
⑦	テーマに合わせたアイテム撮影①		⑮	フォトタッチ/フォトコラージュ/課題作品制作			
⑧	テーマに合わせたアイテム撮影②						
持ち物	【①-⑧】 PC・スマートフォンカメラ・撮影する作品 【⑨-⑮】 PC・ノート						
履修上の注意	Photoshop/Illustratorが使える状態にして授業参加してください。(アクティベートを済ませておくこと) スマートフォンは、必ず充電して来てください。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	ザッカデザインIA							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	火	講時	3・4	
担当教員①	堀切 延	実務経験	バッグ、アクセサリーなど服飾雑貨全般のデザイン実務経験あり					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑貨デザイン発想基礎(デザイン研究)</li> <li>・雑貨デザイン画基礎(アナログ)</li> </ul>							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑貨デザインのためのリソースと発想の手法を理解できる</li> <li>・雑貨デザイン画の基礎技術を習得し、表現できる</li> </ul>							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
デザイン画を3点透視図で描ける				○				
パーツを見てテーマに沿ったオリジナルデザイン画を時間内に描ける					○			
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	バッグデザインの基礎・バッグの分類と発想		⑨	アクセサリーデザインの基礎・パーツについて				
②	デザインと構造、機能性の話		⑩	パーツを並べてオリジナルデザインを考える				
③	オリジナルデザインを考える		⑪	定規を使用してデザイン画を描く				
④	3点透視図法でバッグのデザイン画を描く		⑫	好きなパーツを持参してオリジナルデザインを考える				
⑤	3点透視図法でバッグのデザイン画を描く		⑬	アクセサリーのデザイン画を描く				
⑥	3点透視図法でバッグのデザイン画を描く		⑭	アクセサリーのデザイン画を描く				
⑦	3点透視図法でバッグのデザイン画を描く		⑮	アクセサリーのデザイン画を描く				
⑧	3点透視図法でバッグのデザイン画を描く							
持ち物	クロッキー帳、濃いめの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、30cm以上の長い定規							
履修上の注意	この授業はアイデアを形にするまでのプロセスで、特に重要なアイデアを正確に表現することを学ぶ内容になっています。課題期限と学習態度に留意して参加してください。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	キャリアデザイン I						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	集中
履修年次	1年生	開講期	通年	曜日	集中	講時	集中
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザイン、雑貨デザイン、ブランディング、進路指導				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	デザイン発想と協働に必要な知識を理解する						
到達目標	KIDデザインでの学びを整理し、他者に具体的に伝えることができる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
観察した事実に基づいて考えることができる					○		
根拠を持って他者に説明することができる	○						
必要な情報を収集して積極的に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	8/23 夏期インターンシップ事前研修		⑨	9/20 KIDプログラムアドバンス			
②	8/23 夏期インターンシップ事前研修		⑩	9/20 KIDプログラムアドバンス			
③	9/9 夏期インターンシップ事後研修		⑪	9/20 KIDプログラムアドバンス			
④	9/9 夏期インターンシップ事後研修		⑫	2/14 春期インターンシップ事前研修			
⑤	9/19 KIDプログラムアドバンス		⑬	2/14 春期インターンシップ事前研修			
⑥	9/19 KIDプログラムアドバンス		⑭	3/3 春期インターンシップ事後研修			
⑦	9/19 KIDプログラムアドバンス		⑮	3/3 春期インターンシップ事後研修			
⑧	9/19 KIDプログラムアドバンス						
持ち物	各プログラムに応じて必要な物						
履修上の注意							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	インターンシップ							
科目種別	必修	授業種別	実習	単位数	6	週コマ数	集中	
履修年次	1年生	開講期	通年	曜日	集中	講時	集中	
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザイン、雑貨デザイン、ブランディング、進路指導					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	産学協同インターンシップ実習							
到達目標	これまでの学修で得た知識や技術を実務を通じて実践し、働くことの意味と厳しさ、楽しさを体験し、自分の適性を知って就職活動の幅を広げる。							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
研修先企業および業界に関する知識を実践的に学び、キャリア（職業人生）、コミュニケーション能力、チームワーク力を身につけることができる								○
働くことの意味や社会人としての心構え、知識や技術について言葉で整理し、他者にわかりやすく伝えることができる							○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	産学協同インターンシップ実習		⑨	産学協同インターンシップ実習				
②	産学協同インターンシップ実習		⑩	産学協同インターンシップ実習				
③	産学協同インターンシップ実習		⑪	産学協同インターンシップ実習				
④	産学協同インターンシップ実習		⑫	産学協同インターンシップ実習				
⑤	産学協同インターンシップ実習		⑬	産学協同インターンシップ実習				
⑥	産学協同インターンシップ実習		⑭	産学協同インターンシップ実習				
⑦	産学協同インターンシップ実習		⑮	産学協同インターンシップ実習				
⑧	産学協同インターンシップ実習							
持ち物	インターンシップ実習に必要な物							
履修上の注意								